

か ん な が わ

# 神流川の水辺ゾーン活用提案 ～小さな変化が始まる未来～

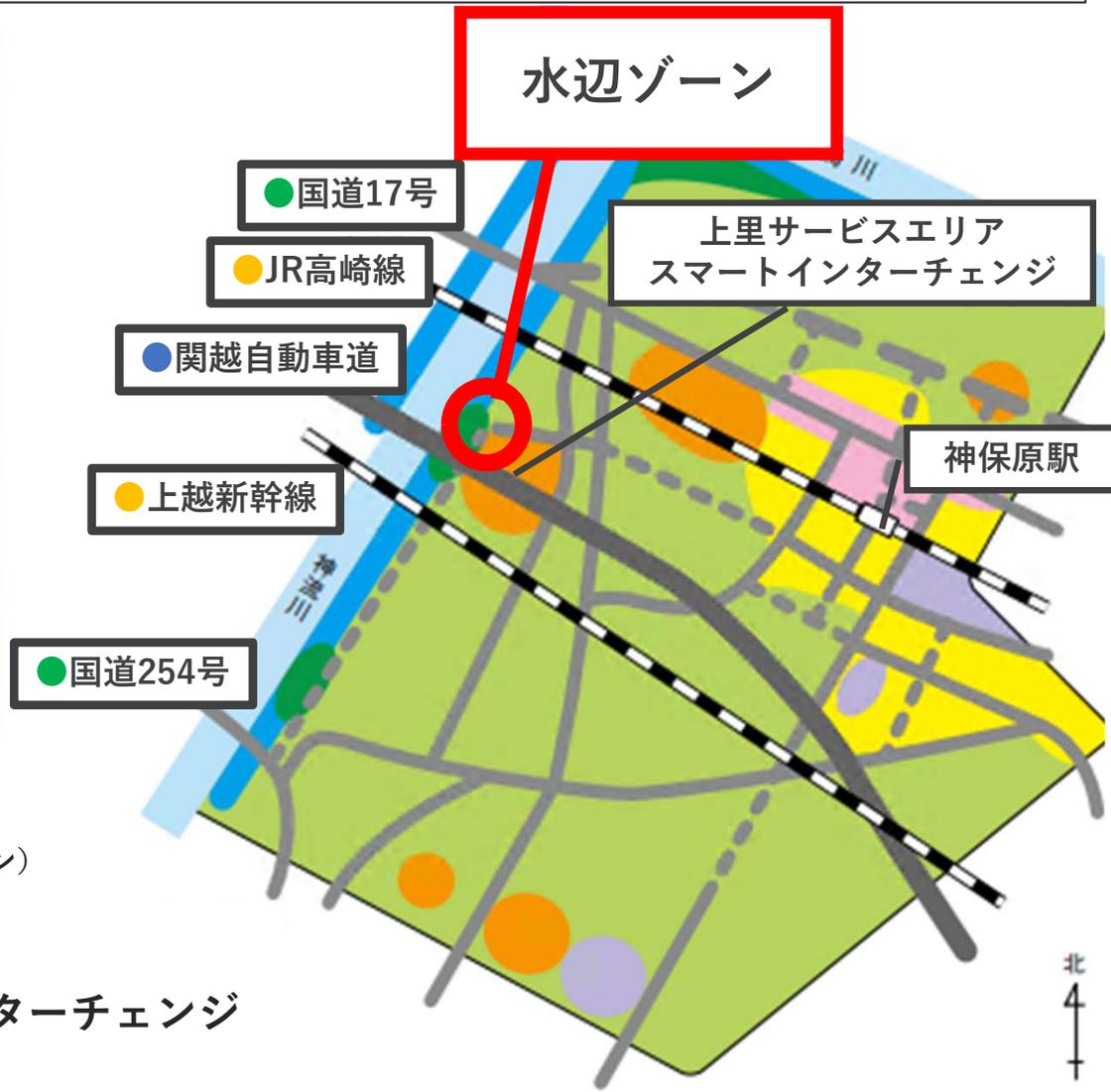


上里町

まちづくり推進課 福田・近藤

# 上里町の紹介

- ・ 埼玉県最北端に位置し、神流川、烏川の2大河川を境にして群馬県と隣接。
- ・ 鉄道・高速道路・国道が通り、東京からも交通アクセス性が高い。



- **鉄道** 神保原駅  
東京駅まで直通約**90分** (上野東京ライン)  
上越新幹線 本庄早稲田駅も隣接
- **高速道路** 上里サービスエリア・スマートインターチェンジ  
練馬ICから約**60分**
- **国道** 国道17号  
国道254号

# 水辺ゾーン周辺について

## 上里サービスエリア

年間約 **730** 万人の利用者

▶ 新潟県、茨城県、長野県、東京都をつなぐ交通の要衝に位置



## このはなパーク上里 (上里SA周辺地区)

年間約 **100** 万人の利用者

このSA周辺エリア一帯を「このはなパーク上里」として観光拠点化

▶ 手軽に楽しめるお菓子や贅沢なスイーツ、農産物などが購入できる他、いちご狩りなどの収穫体験も可能



# 水辺ゾーンについて

上里サービスエリア周辺は**公園ゾーン**×**農業体験ゾーン**×**水辺ゾーン**に分けて機能整理を行い、総合振興計画など町の様々な計画に記載されています。



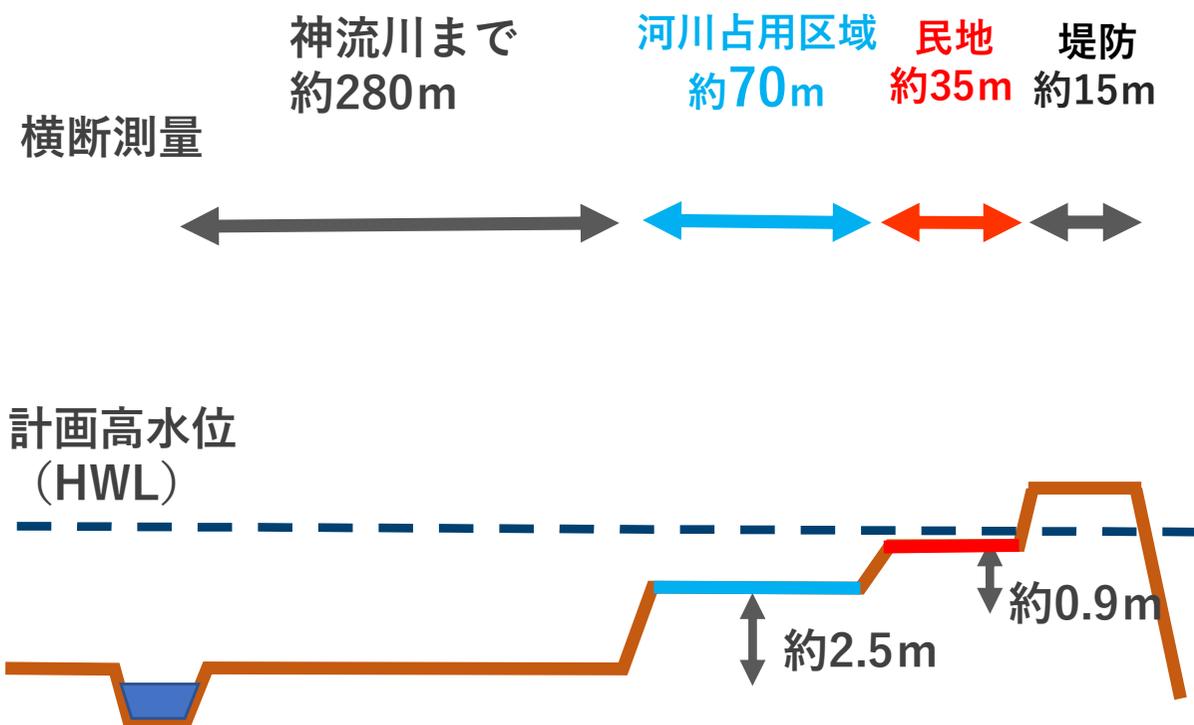
## 水辺ゾーンの特徴

- 町が占有する約**1.35**haの未整備地
- フェンスはなく、設計や利用方法も未設定
- ゼロベースから、一緒に形にできる場所

# 水辺ゾーンの特徴



## 測量断面図イメージ



上里町が占用する区域（河川占用区域）は、計画高水位よりも低位にあります。今後、整備によりかさ上げされる可能性があります。

◎計画高水位：大雨などで川の水が最大まで増えたときに、水がこの高さまで達すると見込まれる基準の水位です

# 仮設・可動式であれば幅広く活用可能



活用イメージ図

このはな芝生広場  
(公園ゾーン)

約**0.4**ha

上里サービスエリア上り

駐車場

水辺ゾーン利活用エリア

約**1.35**ha

# 水辺ゾーンの利用のイメージ

- ・ 上里町を含めた周辺住民

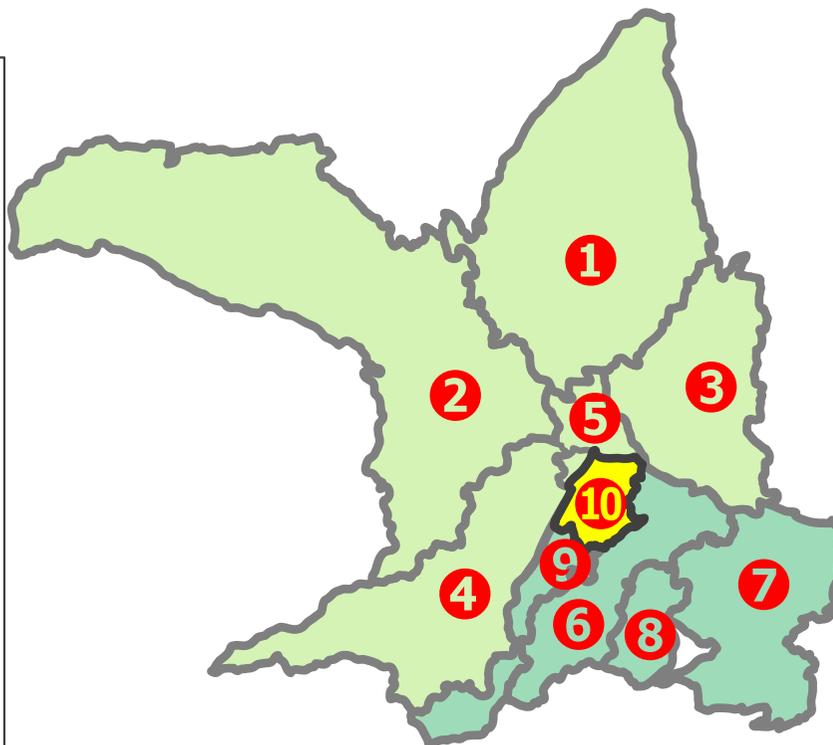
約**127万人**

参考

仙台市 約109万人 広島市 約118万人  
さいたま市約135万人 京都市 約144万人

- ・ 年間約**730万人**が利用する  
上里サービスエリアから立ち寄る人

- ・ 年間約**100万人**が利用する  
このはなパーク利用後に立ち寄る人



	市町名	人口 (万人)
①	前橋市	32.8
②	高崎市	36.5
③	伊勢崎市	21.2
④	藤岡市	6.1
⑤	玉村町	3.5
⑥	本庄市	7.6
⑦	深谷市	14
⑧	美里町	1.1
⑨	神川町	1.3
⑩	上里町	3
	<b>合計</b>	<b>約127万人</b>

## 利用する人

### 家族

夫・妻・子供  
周辺には住む家族  
このはなパーク上里で  
買い物に遊ぶ場所を  
訪れる。



### 大学生

大学のサークル仲間  
都内に住む大学生  
旅行先に向かう途中で、  
休憩を兼ねて遊ぶ場  
所を求めて訪れる。



# 「水辺ゾーン」を活かす提案を募集します。

「水辺ゾーン」を活用した提案を、次の2つの視点で募集します。  
いずれか一方、または両方へのご提案も可能です。

## ○「現在」の環境を前提とした提案

現在の整備状況等を踏まえ、すぐに実施できる事業提案をお持ちの企業

## ○「今後」の整備を見据えた提案

水辺ゾーンの将来的な整備の可能性を踏まえ、中長期的な展開を見据えた提案  
をお持ちの企業

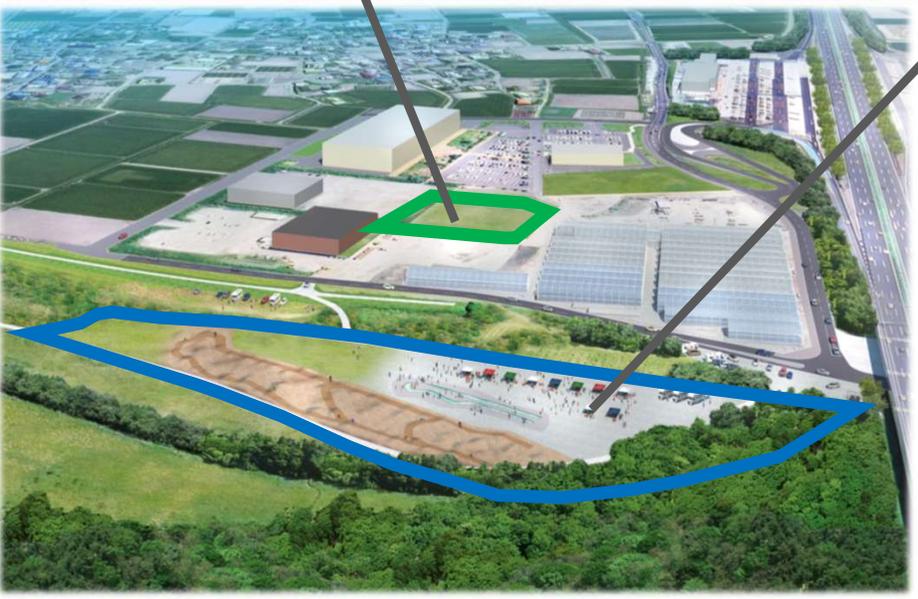


# 「現在」の写真：水辺ゾーンとこのはな芝生広場 KAMISATO TOWN

このはな芝生広場



水辺ゾーン



# 「現在」の環境を前提とした提案例

仮設・可動式であれば活用可能



## ① アウトドア・レジャー

- ・ デイキャンプ
- ・ アスレチック遊具
- ・ ドッグラン

## ② イベント・体験

- ・ バギー体験
- ・ 気球体験
- ・ サバゲー体験

## ③ 地域交流・学び

- ・ 地元の食材や学びを組み合わせた地域観光
- ・ 親子向けワークショップ



# 今後の整備について

「河川空間」と「まち空間」の一体的な活用を目指す「かわまちづくり計画」は、地域の声や社会実験の結果などをもとに策定され、国の認定を受けることで、**国土交通省による河川整備などの各種支援**を受けることができます。また、近年は河川空間のオープン化が進められており、占有許可を取得することで、民間事業者によるイベント施設・キャンプ場などの**営利的な活用**も可能となっています。

「かわまちづくり計画」  
進め方のイメージ

**企画構想の段階**

- ・地域の魅力探し
- ・仲間探し
- ・アイデア探し など

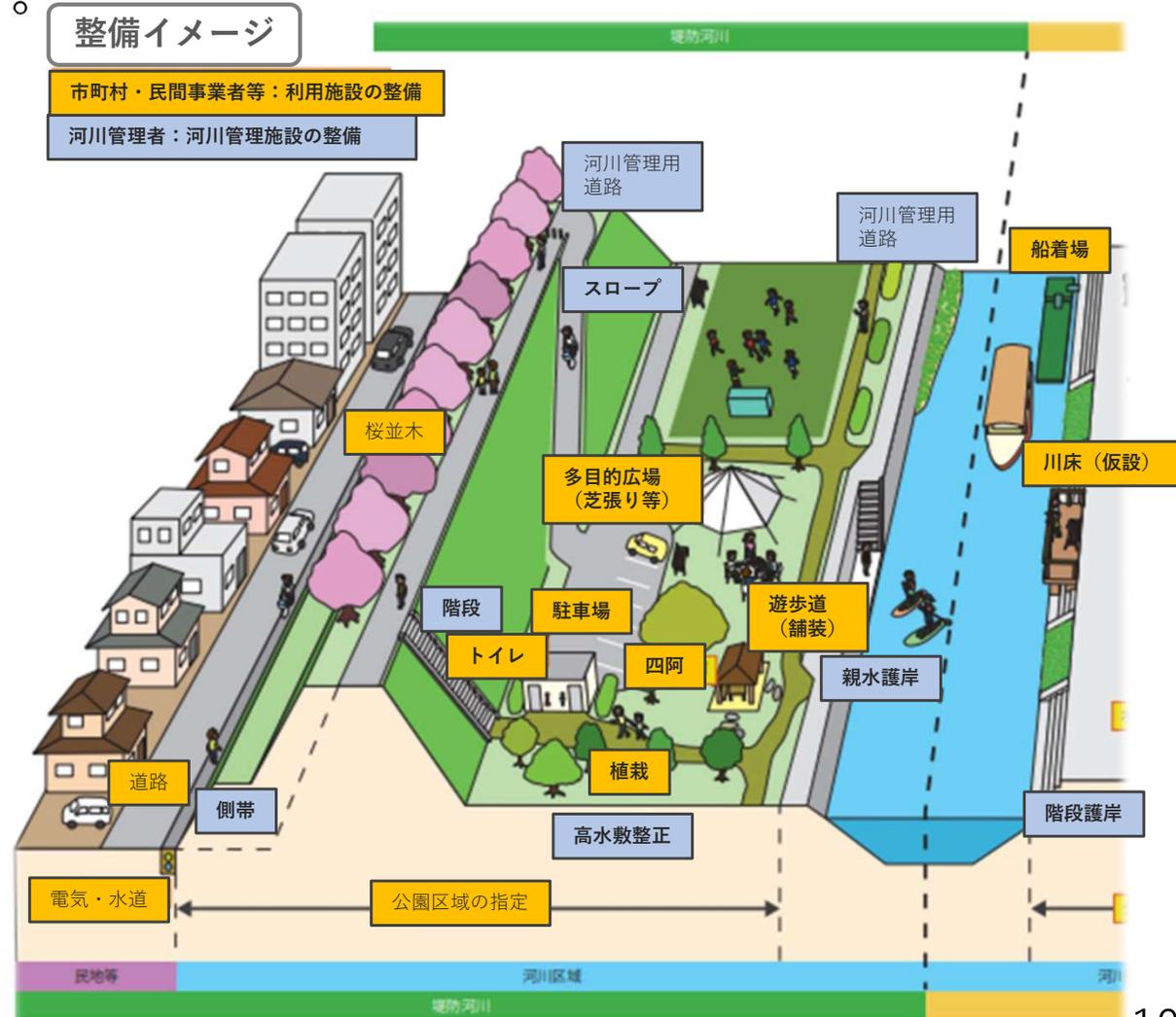
現在

**計画作成の段階**

- ・検討体制の構築
- ・個別施策内容の検討
- ・計画の登録 など

**活動推進の段階**

- ・地域との連携
- ・活動の継続
- ・活動の評価



# 検討方法について

整備をしてから使うのではなく、まずは**実際に使ってみることを重視**しています。社会実験やイベントなどを通して、この場所に本当に必要な設備や運営のあり方を、**地域や事業者の皆さんとともに作り上げていきたい**と考えています。

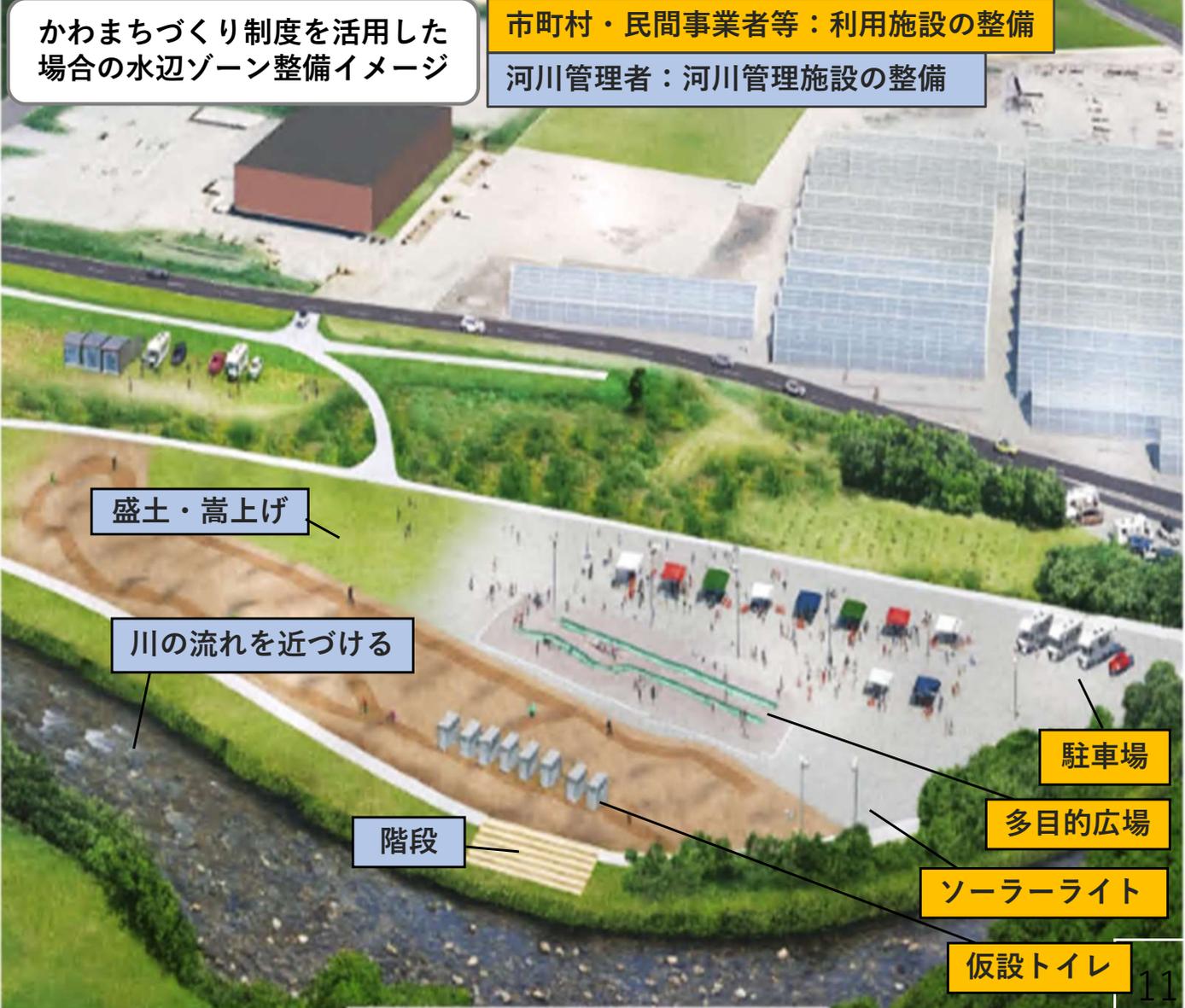
## アイデア例

- ・水辺ゾーン近くに川があると川遊びや水辺の体験活動が可能
- ・階段整備により、川へのアクセスが向上
- ・多目的広場の設置で、イベントやマルシェなどの開催が容易
- ・イベント時にはトイレや駐車場が必要では

かわまちづくり制度を活用した場合の水辺ゾーン整備イメージ

市町村・民間事業者等：利用施設の整備

河川管理者：河川管理施設の整備



芝生広場イメージ



川沿いイメージ



# 「今後」の整備を見据えた提案

常設設置も視野に

## ① アウトドア・レジャー

- ・ グランピング施設
- ・ アスレチック遊具
- ・ スケートパーク

## ② イベント・体験

- ・ 音楽イベント
- ・ リバーカヤック
- ・ 水辺シネマ（野外映画上映イベント）
- ・ キャンピングカー利用者イベント

## ③ 地域交流・学び

- ・ 水辺での自然体験教室
- ・ 水辺カフェ

グランピング施設



スケートパーク



音楽イベント





# 上里町もみなさまと伴走します

## イベント・社会実験の実施を支援

- ・ 実施に向けた各種調整や相談対応

⇒ 「こんなことができたらいいな」「ここもつかってみたい」などの自由なアイデア・要望も大歓迎！

- ・ 将来的な社会実験の継続に向けた予算確保も視野に

## 情報発信を支援します

- ・ 町公式SNSやホームページでの広報協力

⇒ 実験結果やイベント内容の発信を通じて、地域への浸透を支援します。

## 活用できるフィールドがあります

- ・ 水辺ゾーン全体を、社会実験の場として活用可能

- ・ 隣接する「このはな芝生広場」との連携使用もOK！

⇒ 複数の空間を組み合わせた柔軟な使い方が可能です

# まとめ

## 水辺ゾーンで実現したいこと

水辺ゾーンで「体験価値」を提供する

## ご提案いただきたい提案

自然・文化・人とのつながりを感じられる体験やサービス

## 提案イメージ

- 「地域の自然・食」との連動  
⇒ 上里町の地元食材を使ったアウトドア料理・バーベキュー体験 など
- 「親子・家族向け」の交流体験  
⇒ 芝生広場での親子スポーツ体験、キャンプ体験 など
- 「滞在型・くつろぎ体験」の提供  
⇒ 森と川に囲まれたグランピング体験・水辺カフェ など